



1. 化学識別子及び会社情報

化学識別子 (製品名) : **FOAMATION(R) Q 200**
foaming agent

識別の他の手段 :

推奨される使用および使用制限 :

推奨される使用 : 食品用途。

使用上の制限事項 : 知見なし

サプライヤー名、住所および電話番 :

供給会社

Ingredion Incorporated
5 Westbrook Corporate Center
Westchester, Il. 60154
USA

EMERGENCY PHONES:

MEDICAL: 866-374-2659 (Health & Safety Call Center-24 hours)

Corporate Emergency Phone: 708-551-2600 (24 hours)

SDS Requests/Customer Service: See phone numbers in Section 16

CHEMTREC - 緊急連絡先 (製品における医療、輸送対応 週7日間/24時間

グローバル (米国以外) 電話番号 : +1 703-741-59

オーストラリア : +(61)-290372

中国 : 4001-204937

香港 : 800-968-793

インド : 000-800-100-714

インドネシア : 001-803-017-91

日本 : +(81)-3-4520-9637

マレーシア : +(60)-392125794, 1-800-815-30

ニュージーランド : +(64)-98010

フィリピン : +(63) 2-395-3308, 1-800-1-116-10

シンガポール : +(65)-31581349, 800-101-220

韓国 : +(82) 070-7686-0086, 00-308-13-2549

台湾 : +886-2-7741-4207*, 00801-14-8954

タイ : 001-800-13-203-998

ベトナム : +(84)-4445819:

*が付いている国の電話番号は、その国の国内でダイヤルする必要があります

SDSに関する要望、その他情報はセクション16に記載の各国の顧客サービスにご連絡くだ

2. 危険識別

JIS Z 7252 : 2014による分類

国際調和化
システムハザ-
ドシンボル



JIS Z 7252:2014に従った分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2 A

特定標的臓器毒性 (単回暴露) 区分 3

信号語 :

警告

危険有害性情報 :

強い眼刺激。

呼吸器への刺激のおそれ。

注意書き :

予防策 :

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避ける。

取扱後はよく洗うこと

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

対応 :

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合はタ
こと。その後も洗浄を続けるこ

気分が悪い時は医師に連絡すること。

保管 :

眼の刺激が続く場合 : 医師の診断/手当てを受けること

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこ
施錠して保管すること

廃棄 :

内容物/容器を 地方/国内/国際規制に従って適切な処分場
に廃棄すること

その他の危険 :

何も知られていません

3. 成分/組成情報



化学名	類義語	CAS番号	%
Quillaja saponaria, extracts	なし	68990-67-0	37.000000

4. 応急措置

異なる暴露経路、すなわち吸入、皮膚および眼への接触、および摂取に応じて細分化された必要な措置の記:

吸入:	応急手当は通常必要ではありません。
アイコンタクト:	眼を開いたまま洗眼用の水溶液や清潔な水で直ちに最低10分間洗浄して下さい。医師の処置を受けてください。
スキンコンタクト:	直ちに水で洗浄して下さい。症状が悪化した場合は医師の措置を受けて下さい。
経口摂取:	何も必要ではありません。
予想される急性症状遅延効果および重要症状/影響:	呼吸器への刺激のおそれ。強い眼刺激。
医学的な配慮:	気分が悪い時は医師に連絡すること。

5. 消火手段

消火媒体:	
適切な消火媒体:	該当せず
不適切な消火媒体:	何も知られていません
特定の危険:	非可燃性
危険な燃焼生成物:	この製品は自然分解を行わない。代表的な燃焼生成物は一酸化炭素、二酸化炭素、窒素及び水。
消火を行う者の特別な保護具:	Do not enter fire area without proper protection including self-contained breathing apparatus and full protective equipment.

6. 漏出時の措置

個人の注意事項、保護装備及び緊急時の手順:	要求されている保護具を使用してください。
封じ込めの手段と物質および清掃の手段と物質:	流出物を砂、土、適切な吸収材料で吸収して下さい。流出区域を水で洗浄して下さい。洗浄液が地上水の排水路に入らないように防止して下さい。地方、国家或いは全国の法律に従い、廃棄処分を行って下さい。

7. 取扱いおよび保管上注意



安全取り扱い上の注意：	化学薬品取扱いに関する通常の予防措置が適用できる。
保管：	
安全保管条件：	Store under ambient temperatures, once opened it is recommended to store under refrigeration. 冷凍しないようにして下さい
特別な感度：	知見なし
静電気に対する感度：	なし
安全パッケージ材料：	何も知られていない。

8. 暴露防止及び保護措置

職業暴露限界値と生物学的限界値：

化学成分	日本は - 曝露限界を推奨 - TWA	日本 - 推奨露光限度 - 天井制限
記載されていなし		

技術管理：	データなし
個人用保護装備：	
呼吸器保護：	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避ける。
人工呼吸器のタイプ（複数可）：	通常の取扱い条件では何も必要ではありません。
眼の保護：	耐薬品性安全メガネ
皮膚および身体保護：	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
手の保護：	データなし
その他の保護：	データなし
衛生：	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

9. 物理的および化学的性質

化学物質の外観（例：物理的状态や形、色）：	
物理的状态：	液体
色：	Dark 茶色
臭気：	砂糖菓子
臭気限界：	知見なし
pH:	約 4
pH（1%）溶液	知見なし



融点/凝固点 ():	
融点 () :	知見なし
凝固点 () :	データなし
沸点、初留点および沸騰範囲 () :	データなし
引火点 () :	データなし
引火点法:	知見なし
蒸発率:	1 (水 = 1)
燃焼性 (固体、気体):	知見なし
高い/低い可燃性または爆発限界:	
高い可燃性または爆発限界:	知見なし
低い可燃性または爆発限界:	知見なし
蒸気圧:	知見なし
蒸気密度:	知見なし
比重 (相対密度):	1.220
溶解度:	可溶性
n-オクタノール/水分配係数:	知見なし
自然発火温度 ():	適用できません
熱分解温度 ():	知見なし
粘度 (粘性係数):	知見なし
分解熱:	知見なし
重量による揮発分:	約 50 %
VOC:	知見なし
分子式:	知見なし
液体密度:	知見なし
かさ密度:	知見なし

10. 安定性及び反応性

反応性:	反応性なし
化学安定性:	光遮断下、常温で安定。
危険反応:	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件:	何も知られていません
不親和性物質:	何も知られていない。
危険分解生成物:	危険な分解製品は知られていません。

11. 危険情報

様々な毒物学的 (健康) 影響とその影響を特定するために利用可能なデー:



可能性のある暴露経路（吸入、摂取、皮膚および眼への接触）に関する情報： データなし

曝露の影響を受ける潜在的な臓器： 何も知られていません

毒性を変える化学的相互作用： 何も知られていません

物理的、化学的および毒物学的特性に関する症状： データなし

短期および長期の曝露による遅発性および即時性の影響ならびに慢性的な影響：

経口摂取の刺激： データなし

摂取毒性： 何も知られていません

スキンコンタクト： 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。皮膚や目に炎症を起こすことがあります。長期間繰り返して皮膚と接触すると、軽微な炎症が起こります。

吸収： データなし

吸入刺激： データなし

吸入毒性： 呼吸器への刺激のおそれ。

アイコンタクト： 強い眼刺激。

慢性的な影響： 何も知られていません

吸入： データなし

スキンコンタクト： データなし

皮膚吸収： データなし

摂取： データなし

感作： 何も知られていません

変異原性： 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません

繁殖毒性： 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません

発がん性： 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません

特定標的臓器毒性 - 単回暴露： Classification is based on toxicological information of the components in Section 3.

特定標的臓器毒性 - 反復暴露： 適用外

誤嚥の危険性： 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません

毒性の数値的尺度（急性毒性推定値など）：

化学名	LD50 経口	LD50 皮膚	LC50 吸入
データなし			

12. 環境影響情報

生態毒性： 知見なし

環境毒性学データ：

化学名 データなし	CAS番号	水生EC50甲殻類	水生ERC50藻類	水生LC50魚類

持続性及び分解性： 何も知られていません

生物濃縮の可能性： データなし

土壌内移動性： 未知の

オゾン層への危険性： 何も知られていません

13. 廃棄メモ

残渣からの廃棄物： 国の法律、或いは、地方の条令に従い、廃棄処分を行うこと

空のコンテナの警告： 空の容器は製品の残留物を含むため、容器が空になった後でも製品安全データシートやラベルの警告事項に従うこと

14. 輸送情報

道路、鉄道または内陸水路による危険物国際輸送 (ADR)：

国連番号： データなし

製品名 (国連出荷正式名)： 適用できません

国連分類 [輸送危険有害性クラス]： 適用できません

パッキンググループ (該当する場合)： 適用できません

DOTの説明： データなし

危険物国際海上輸送 (国際海上危険物規則/国際海事機関)：

国連番号： データなし

製品名 (国連出荷正式名)： 適用できません

国連分類 [輸送危険有害性クラス]： 適用できません

パッキンググループ (該当する場合)： 適用できません

危険物国際空輸 (国際航空運送協会)：

国連番号： データなし

製品名 (国連出荷正式名)： 該当せず

国連分類 [輸送危険有害性クラス]： 適用できません



パッキンググループ (該当する場合: 適用できません
 海洋汚染物質 (Y/N): 知見なし
 大量に液体物質を搬送する際はマルポール条約附属書II IBCコード(Y/N)に従う: 知見なし
 特別注意事項 : 海上輸送の際には、IMO規則に従ってください

15. 規制情報

このセクションでは安全データシートが適用される地域/国において特定の化学物質に適用される法律の名前などを含む情報を提供します。法律に関連する規制およびその他の適用される法律の名称に関する情報が含まれる場合があります。

TSCA この物質は TSCA インベントリーには記載されていません。これは食品、薬品、化粧法で除外されず。
FDA 21CFR 172.510
 FEMA GRAS number 2973
 21CFR 184.1859

日本の労働安全衛生法 :

化学名	CAS番号	日本ISHL通知物質
データなし		

日本の汚染物質放出および移転登録法 :

化学名	CAS番号	PRTRクラス2物質	PRTR法 - クラス2物質
データなし			

日本の毒物及び劇物取締法 :

化学名	CAS番号	日本の毒物および劇物	日本の特定有害物質
データなし			

16. その他情報

改訂日: 04-11-2021
 スーパーシー: 01-08-2021
 リビジョン番: 3
 改訂の理由: S05-FIRE-PPE-JP Standard Phrase Change
 お問合せ先: For product information, contact:
 National Starch LLC

National Starch Food Innovation

Customer Service: 1-800-859-8569

Technical Service Support: 1-800-743-6343

追加情報：

何も知られていません

開示：

添付のデータは、Ingredion

IncorporatedおよびIngredionグループの企業が信頼できると信じている情報から編集されており、私たちの知識と信念は正確です。ただし、Ingredion IncorporatedおよびIngredionグループの企業は、データの正確性または完全性に関していかなる保証または表明も行うことはできません。当社は、これらに関するいかなる責任または損害についても、従業員、顧客、またはその他の関係者の保護に関してお客様に助言することについても責任を負いません。この情報の適用性、または特定の用途に対する製品の適合性を判断するには、独自のテストを行う必要があります。

Ingredion

IncorporatedおよびIngredionグループの企業は、商品性、正確性、使用への適合性、または特定の保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示の保証を、すべての保証を明示的に否認します。

目的、および非侵害。国際物品売買契約に関する国際連合条約は、Ingredion IncorporatedおよびIngredionグループの企業による製品の販売には適用されないものとします。

INGREDIONのマークとロゴは、Ingredionグループの商標です。